



国立大学法人

長岡技術科学大学

Nagaoka University of Technology

令和9年度

大学院工学研究科 5年一貫制博士課程
【技術科学イノベーション専攻】
学生募集要項

〔 高等専門学校専攻科
修了見込者推薦入試 〕

出願期間	入試期日
令和8年5月25日(月) ～5月28日(木)	令和8年7月2日(木)

大学院工学研究科5年一貫制博士課程入学者受入方針（アドミッションポリシー）

【求める学生像】

長岡技術科学大学は、活力 (Vitality)、独創力 (Originality) 及び世のための奉仕 (Services) を重んじる VOS の精神をモットーとしています。

本学5年一貫制博士課程が育成を目指す人材像は、深く豊かな専門分野の学識を持ち、未踏領域を開拓する創造性及び自らの研究課題を遂行してイノベーションを先導する実践力を備えた指導的技術者・研究者です。

そこで、本学は入学を希望する学生に対し、次のような能力と資質を求めます。

1. 技術科学各分野の専門知識と技能を身につけており、自らの研究課題をより深く追究したい人
2. 専門に関わる情報技術の活用や、異分野融合領域の研究を進めようとする人
3. ビジネスマインドを養い、技術開発・研究の成果を社会実装にまでつなげたい人
4. 研究開発を通じてイノベーションを先導するリーダーシップを発揮できる人
5. 国際的視野と対話力を持ち、世界的研究を目指して、人類の幸福に貢献したい人

【入学者選抜の基本方針】

志願者を広く募集し、複数の受験機会を提供するため、学内進学者選抜（推薦・学力）のほか、一般入試（外国人留学生を含む）及び高等専門学校専攻科修了見込者推薦入試を実施します。

これらにおいて求める学生像にふさわしい学生を選抜するため、口述試験、面接及び書類審査により、志願者の能力と資質を評価します。

【入学までに履修が望まれる教科・科目等】

各大学、高等専門学校専攻科等が定める教育課程に従い、5年一貫制博士課程で学修・研究を進めるための英語力、及び基礎学力と応用力が必要です。

目 次

大学院工学研究科 5 年一貫制博士課程入学者受入方針

1. 募集人員	1
2. 出願資格	1
3. 志望指導教員及び第 2 志望分野の選定等	1
4. 出願手続	1
5. 入試方法	3
6. 面接の期日及び場所	3
7. 合格者の発表	4
8. 入学確約書等	4
9. 募集要項の交付	4
10. 個人情報の取り扱いについて	4
11. 身体に障がい等を有する入学志願者との事前相談について	5
12. その他	5
13. 修士課程志望分野・講座名	6
特待生制度について	7
試験場への交通案内	8
入学志願票・受験票等 記入上の注意	9

出願書類

- 1 入学志願票
- 2 受験票・検定料振込済証明書貼付票・宛名票
- 3 検定料振込依頼書
- 4 志望調書
- 5 送り状
- 6 推薦書（様式 1）
- 7 推薦書〔特待生申請者用〕（様式 2）
- 8 特別研究等の概要

出願先、問い合わせ先

〒940-2188

新潟県長岡市上富岡町 1603-1

長岡技術科学大学 入試課 入学試験第 1 係

TEL 0258 (47) 9271・9273 FAX 0258 (47) 9070

e-mail: nyushigroup@jcom.nagaokaut.ac.jp

1. 募集人員

技術科学イノベーション専攻 若干人

2. 出願資格

次の(1)から(3)までのすべてに該当する者で、出身学校長が人物及び学業ともに優れていると認めた者としてします。ただし、同一人を他の国公立大学大学院と重複しての推薦はできません。

- (1)令和9年3月までに高等専門学校の特攻科を修了見込みの者（大学と高専との連携教育プログラム生を含む）
- (2)学士の学位を授与された者又は令和9年3月までに授与される見込みの者
- (3)在学中の成績が上位に属する者

3. 志望指導教員及び第2志望分野の選定等

入学志願者は、本学における志望指導教員を選び、出願する前に専攻科の指導教員を通じて志望指導教員と相談してください。

入学志願者は本学修士課程を第2志望として選択することができます。第2志望である修士課程において選択できる分野は、選定した志望指導教員の本学修士課程において主として担当する分野のみとなります。分野及び講座については、6ページの「13. 修士課程志望分野・講座名」を参照してください。

また、第2志望で修士課程での合格が決定した場合は特待生制度の適用があります。詳細については7ページの「特待生制度について」を参照してください。

(注) 志望指導教員の選定及び志望指導教員の本学修士課程における所属等については、本学ホームページの「学部・大学院・センター」にある各分野のページ及び「大学院工学研究科修士課程・5年一貫制博士課程所属教員等一覧」を参照してください。

学部・大学院・センター：<https://www.nagaokaut.ac.jp/academics/index.html>

大学院工学研究科修士課程・5年一貫制博士課程所属教員等一覧

：<https://www.nagaokaut.ac.jp/admissions/exam/innovation/outline/index.html>

4. 出願手続

(1) 出願期間

令和8年5月25日（月）～ 令和8年5月28日（木）〔期間内必着〕

(注) 本学では、当該出願に係る入学試験の日の初日から3年を遡った日の属する年度の4月1日以降に発生した激甚災害（激甚災害に対処するための特別の財政援助等に関する法律（昭和37年9月6日法律第150号）に基づき認定された災害をいいます。）の被災者に対する特例措置として、検定料の全額免除の制度を設けています。

この制度により検定料免除を希望する場合は、次の要件を確認し、検定料を支払う前に入試課入学試験第1係（TEL：0258-47-9271、9273）に連絡のうえ、申請手続きの指示を受けてください。

【要件】

出願者又は出願者の学資を主として負担している者が激甚災害の被災地域に居住し、かつ、その者が居住する家屋が当該激甚災害により次のいずれかに該当する被害を受けた場合

- ・全壊（全焼、家屋流失を含む）
- ・半壊又は大規模半壊（半焼を含む）

【申請に必要な書類】

- ・検定料免除申請書（本学所定の様式）
- ・り災証明書（出願期間までにり災証明書を入手できない場合は、入試課入学試験第1係に相談してください。）

(2) 出願に必要な書類等

出願に必要な書類等		摘要
1	入学志願票・受験票・宛名票	必要事項を本人が記入してください。 写真は、正面上半身無帽（縦 40mm×横 30mm）で、出願以前3か月以内に撮影したものを所定欄に貼り付けてください。
2	検定料振込済証明書貼付票	「検定料振込済証明書」を貼り付けてください。
3	検定料（本学所定の検定料振込依頼書により振込）	30,000円 金融機関（ゆうちょ銀行・郵便局を除く。）の受付窓口からの振り込みに限ります。（ATMは使用不可。） 振込手数料は、出願者の負担です。 検定料の振り込みは出願期間の始まる3週間前から行えます。 検定料を振り込んだ時に、取扱銀行収納印を押した「検定料振込済証明書」と「受取書」を必ず受け取ってください。 「受取書」は領収書となりますので、大切に保管してください。
4	成績証明書 ①高等専門学校専攻科以前の 出身学校の成績	出身学校長が作成し、厳封したもの ※ 高等専門学校（本科分）又は短大等における成績証明書
	②高等専門学校専攻科成績証明書（専攻科分）	出身学校長が作成し、厳封したもの
5	専攻科修了見込証明書	出身学校所定のもの
6	学位授与証明書又は学位授与申請（予定）証明書	学位授与証明書については大学改革支援・学位授与機構所定のもの 学位授与申請（予定）証明書については出身学校所定のもの ※ 大学と高専との連携教育プログラム生については、当該大学の卒業見込証明書を提出すること
7	志望調書	必要事項を本人が記入してください。
8	推薦書	本学所定の用紙により、出身学校長及び専攻科指導教員が作成したもの（ワープロソフト等による印字可。所定様式は、本学ホームページからダウンロードできます。） ※ 本学修士課程を第2志望として希望し、かつVOS特待生またはスーパーVOS特待生を申請する者は、様式2の推薦書を使用してください。
9	特別研究等の概要	本学所定の様式のもの（ワープロソフト等による印字可。所定様式は、本学ホームページからダウンロードできます。）
10	返信用封筒 （長形3号 235mm×120mm）	本人の住所・氏名・郵便番号を明記し、410円分の切手（速達郵便料金を含む。）を貼り付けたもの（受験票等の送付に使用します。）
11	住民票 ※外国人留学生のみ必要	市区町村長から交付された、在留資格が明示されているもの。 出願書類には、必ず住民票記載の氏名を用いてください。

(注1) 提出された出願書類は、いかなる事情があっても返還しません。

また、記載事項の変更を認めません。ただし、現住所、受験のための連絡場所等に変更があったときは、速やかに届け出てください。

(注2) 振込済の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

- ①検定料を振り込んだが本学に出願しなかった場合
- ②出願が受理されなかった場合
- ③検定料等を誤って二重に振り込んだ場合
- ④出願後に国費外国人留学生への採用が決定し、本学に入学する場合

〔返還請求の方法〕

下記担当まで問い合わせのうえ、「検定料還付請求書」（本学所定の書式）を入手してください。（窓口にてお渡しするか、郵送等によりお送りします。）

「検定料還付請求書」に必要事項を記入し、「検定料振込済証明書」を添付して、速やかに下記担当まで提出してください。

送付先（担当）：〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町 1603-1

長岡技術科学大学 財務課 経理係

TEL：0258-47-9215 FAX：0258-47-9040

※ 返還には、本学で「検定料還付請求書」を受理した後、約1か月程度の期間を要します。

（3）出願書類の提出

出願書類等は、本学所定の「送り状」を用い、出身高等専門学校でとりまとめのうえ、送付してください。複数の被推薦者がある場合は、1願書ごとに封筒に入れ、それを一括して封筒に入れて送付してください。

郵送：封筒の表に「5年一貫制博士課程 高専専攻科推薦」と記入し、簡易書留・速達郵便で送付してください。

出願書類 宛先

〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町 1603-1

長岡技術科学大学 入試課

電話

0258-47-9271・9273

FAX

0258-47-9070

持参：出願期間内の9：00～17：00に持参してください。

5. 入試方法

面接及び提出された書類の各結果を総合して行います。

○面接

・5年一貫制博士課程

個人面接とします。専攻科における専門科目についての試問を日本語と英語で実施することがあります。

・修士課程（修士課程を第2志望とした者のみ実施）

第2志望で修士課程を希望した者は、5年一貫制博士課程での面接と修士課程での面接の両方を受験する必要があります。専攻科における専門科目、数学及び英語に関する試問を実施することがあります。

6. 面接の期日及び場所

期 日 令和8年7月2日（木）

時 間 5年一貫制博士課程：午後1時30分～

修士課程：午前10時～（修士課程を第2志望とした者のみ実施）

場 所 長岡技術科学大学

試験場所等の詳細については、別途、志願者に通知します。

7. 合格者の発表

令和8年7月16日（木）午前10時

本学に合格者の受験番号を掲示するとともに、推薦校の学校長宛てに結果を文書で通知し、併せて合格者には「合格通知書」を送付します。

また、合格発表後、合格者の受験番号を本学のホームページ（<https://www.nagaokaut.ac.jp/>）にも掲載します。

なお、「合格通知書」をもって、正式な通知とします。

（電話等による合否の照会には、一切応じません。）

8. 入学確約書等

（1）入学確約書の提出

合格者は、令和8年8月17日（月）（必着）までに長岡技術科学大学長あて「入学確約書」を提出してください。（用紙は、合格通知書とともに送付します。）

（2）入学手続

入学手続時には「所定の書類（誓約書、保証書等）」の提出をすることとなります。

技術科学イノベーション専攻入学者は全員、原則として入学料及び授業料は全額免除となります。授業料が免除されるのは、原則として大学院5年一貫制博士課程の5年間です。（5年を超える場合は、授業料を納めることとなります。）

なお、第2志望の修士課程への入学者については、入学手続時に「所定の書類（誓約書、保証書等）」の提出及び「入学料等」を納入することとなります。

入学手続の詳細については、令和9年2月上旬頃、合格者に改めて通知します。

（3）納入経費（第2志望の修士課程入学者の場合）

令和9年度修士課程入学者に係る具体的な金額は未定です。

〔 参考 令和8年度修士課程入学者 〕	入学料	282,000 円
	授業料	535,800 円（年額）

9. 募集要項の交付

高等専門学校専攻科修了見込者推薦入試については、従来は冊子版を作成し志願者は資料請求をすることで募集要項を交付しておりましたが、令和8年度に実施する令和9年度入試から、冊子版の募集要項を作成いたしませんので、本学公式 Web サイトから募集要項及び様式をダウンロードしてご使用くださるようお願いいたします。

長岡技術科学大学公式 Web サイト：トップページ>>入試・入学案内>>入学試験情報>>5年一貫制博士課程入学試験>>学生募集要項（5年一貫制博士課程）

ホームページアドレス：<https://www.nagaokaut.ac.jp/admissions/exam/innovation/docs/index.html>

10. 個人情報の取り扱いについて

入学者選抜に関する個人情報は、適切に管理し、下記利用目的以外には使用しません。

①入学者選抜、合格者の発表、入学手続き及びこれらに付随する事項

②入学後の学務業務における学籍・成績管理

③入学者選抜方法及び大学教育研究改善のための調査・統計・分析

※③の調査・統計・分析結果を公表する場合は、個人が特定できないように処理します。

11. 身体に障がい等を有する入学志願者との事前相談について

身体に障がい等があり、受験上や修学上の配慮を必要とする場合は、出願開始日の2週間前までに入試課入学試験第1係（TEL：0258-47-9271、9273）に相談してください。

12. その他

- (1) 出願書類等に不備がある場合には、受理しない場合がありますので、十分注意してください。
- (2) 出願書類等を受理したときは、「受験票」、「受験者心得」を送付します。
- (3) 出願等に関して不明な点があるときは、入試課入学試験第1係まで問い合わせてください。
- (4) 技術科学イノベーション専攻生が他の専攻に転専攻する場合において、大学院入学時に入学料を収めていない場合は、転専攻時に入学料を徴収します。

13. 修士課程志望分野・講座名

研究科名	専攻名	分野名	講座名
工学 研究科	工学 専攻	機械工学分野	機械情報・制御工学講座
			設計・生産工学講座
			熱・流体工学講座
			材料システム工学講座
			創未来テクノロジー講座
		電気電子情報工学分野	電気エネルギー・制御工学講座
			電子デバイス・光波制御工学講座
			情報通信制御工学講座
		情報・経営システム工学分野	応用情報学講座
			マネジメントシステム講座
			データサイエンス講座
		物質生物工学分野	資源活用工学講座
			材料創成工学講座
			生体環境工学講座
		環境社会基盤工学分野	社会基盤デザイン講座
			社会基盤マネジメント講座
			防災システム講座
			環境マネジメント講座
		量子・原子力統合工学分野	原子力安全講座
			原子力技術講座
			量子・放射線講座
		システム安全工学分野	安全規格・設計
			安全管理
			安全認証

(注) システム安全工学分野は、平日の勤務を継続しながら学ぶ社会人学生が多いため、土曜日と日曜日に集中的に授業を行う形態をとっており、原則として次の時間に講義等を行います。

土曜日：1限目 9:50～11:20、2限目 11:30～13:00、3限目 14:00～15:30、
4限目 15:40～17:10、5限目 17:20～18:50

日曜日：1限目 8:50～10:20、2限目 10:30～12:00、3限目 13:00～14:30、
4限目 14:40～16:10

一般学生は、上記の他、平日に指導教員の指導のもと他分野科目の履修や研究活動を行います。

(第2志望で修士課程を選択し、特待生に申請する者のみ)

【特待生制度について】

本学は、VOSの精神を備えた人材育成を目指しています。このため全国高専の卒業生等から特に優秀な学生を選抜し、大学院博士後期課程までの一貫教育によって優れた実践的・創造的能力を備え国際的に通用するVOSの精神を備えた指導的技術者・研究者を養成することを目的に、以下のVOS特待生制度を設けています。

当該年度の大学院工学研究科修士課程合格者で、以下に示す応募資格を満たし、出願時において特待生制度を申請した者の中から面接及び書類審査のうえ、VOS特待生及びスーパーVOS特待生を採用します。

1. 制度の概要

【VOS特待生】

- ・求める人材

勉学への積極的な姿勢、自由な発想で新しい問題に挑戦する意志、さらに周囲との協調を取りながら社会に良い影響を与えることが期待される人物

- ・特典内容

大学院修士課程入学料の全額免除及び授業料半額免除

- ・応募資格

高等専門学校の本科学中における当該学科における席次が最終2学年を通じ上位15%以内^{※1}の者であり、専攻科在学中の成績が極めて優秀であると出身学校長が認めた者

※1 学科(コース、系、クラス等)の現員数に0.15を乗じた数に小数点以下の端数が生じる場合には、小数点以下を切り上げた数を、上位15%とみなします。

(例:現員23名の場合 3.45 →4位以内が上位15%)

- ・募集人員

10名を上限とする。

- ・採用方法

面接及び提出された書類の審査結果を総合して行います。

【スーパーVOS特待生】

- ・求める人材

VOS特待生としての要件を満たした上で、崇高な教育を受けるにふさわしい志を持ち、不断の努力により学問を究め、将来技術科学に関する教育や研究の発展に貢献することが期待される人物

- ・特典内容

大学院修士課程入学料の全額免除及び授業料半額免除

大学院博士後期課程授業料全額免除

- ・応募資格

VOS特待生の要件を満たし、特に優秀で大学院博士後期課程まで進学する意欲があると認められる者

- ・募集人員

VOS特待生のうち、若干名

- ・採用方法

VOS特待生面接に加え、学長面接により採用します。

2. 申請方法

大学院工学研究科修士課程及び5年一貫制博士課程高等専門学校専攻科修了見込者推薦入試における出願書類のうち、入学志願票の特待生申請欄に記入するとともに、推薦書(様式1)に換えて、「推薦書【特待生申請者用】(様式2)」により出願してください。

3. 採用の通知

推薦校の学校長あて採否を文書で通知し、併せて採用者には「採用通知書」を送付します。

4. その他

入学後の成績及び素行等に問題がある場合または応募資格の進学意欲がないと認めた場合には、特典を取り消すことがあります。

試験場への交通案内

【路線バス】

J R長岡駅 大手口の越後交通バス7番線乗場から乗車

技大前経由 県立歴史博物館線

技大前経由 ニュータウンセンター線

技大前経由 長岡崇徳大学東口線

(長岡駅 = 大手大橋 = 希望が丘 = 新産センター = 長峰団地 = 技大前 = 県立歴史博物館
= ニュータウンセンター)
= 長岡崇徳大学東口)

所要時間 約30分「技大前」下車

【タクシー】

J R長岡駅で下車 駅大手口から乗車 所要時間 約20分

(距離は約8.5km)

長岡技術科学大学行き定期バス乗場案内



入学志願票・受験票等 記入上の注意

◎ 全般について

- 1 記入には、黒色ボールペンを用い、文字は楷書で丁寧に書いてください。
※文字等が容易に消えるボールペンは使用しないでください。
- 2 太線のわく内のみ、記入してください。なお、該当する事項の□にチェック（✓）を入れ、写真を所定欄に貼り付けてください。
- 3 数字は、算用数字を用いてください。
- 4 出願後は、記載事項の変更を認めません。
- 5 入学志願票に、事実を隠したり、偽りを書いたりすると、入学許可を取り消すことがあります。

◎ 各欄の記入について

①「氏名等」

志願者本人の氏名、生年月日、現住所を記入し、男・女いずれかにチェック（✓）を入れてください。
氏名は、通称・略字などを使用せず、必ず戸籍のとおりに入力してください。

②「出身学校等」

出身学校、専攻名を記入し、該当のものにチェック（✓）を入れてください。

③「受験のための連絡場所等」

出願時から入学決定時まで、最も迅速、確実に受信できる場所及び電話番号を記入してください。
なお、出願後、変更が生じた場合は、速やかに届け出てください。

④「志望指導教員」

1 ページ「3. 志望指導教員及び第2志望分野の選定等」の説明を参照のうえ、記入してください。
なお、志望指導教員とは必ず事前に相談のうえ、記入してください。

⑤「履歴」

高等学校若しくは高等専門学校卒業時からの学歴及び職歴を記入してください。

⑥「特待生申請欄（特待生申請者のみ記入すること）」

修士課程を第2志望として希望する者で、特待生を申請する者は、7ページの「特待生制度について」を参照のうえ、VOS特待生またはスーパーVOS特待生を選択し、チェックしてください。

⑦「検定料振込済証明書貼付票」

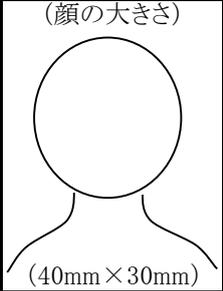
検定料を本学所定の検定料振込依頼書で振り込みのうえ、取扱銀行収納印を押した「検定料振込済証明書」を必ず受け取り、「検定料振込済証明書貼付票」の所定の位置に貼り付けてください。なお、「受取書」は領収書となりますので、大切に保管してください。

令和9年度 長岡技術科学大学大学院工学研究科5年一貫制博士課程
 高等専門学校専攻科修了見込者推薦入試

入学志願票

受験番号

※大学使用欄

① 氏名等	(フリガナ)	性別 <input type="checkbox"/> 男 ・ <input type="checkbox"/> 女	(顔の大きさ)  (40mm×30mm) (撮影 年 月)	
	生年月日 平成 年 月 日生			
現住所	〒 - TEL() -		国籍 (外国人留学生のみ記入)	
② 出身学校等	<input type="checkbox"/> 国立 高等専門学校専攻科 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 専攻 令和9年3月修了見込			
③ 受験のための 連絡場所	(フリガナ)			
	〒 -	TEL() - 携帯() -	e-mail	
④ 志望指導教員				
⑤ 履 歴	注) 高等学校若しくは高等専門学校卒業時からの学歴及び職歴を記入してください。			
	学	年 月		
		年 月		
		年 月		
	歴	年 月		
		年 月		
年 月				
歴	職	年 月		
		年 月		
	歴	年 月		
第2志望 申請欄	⑥ <input type="checkbox"/> 修士課程を第2志望として希望する。 <input type="checkbox"/> 修士課程を第2志望として希望しない。 (希望する場合は志望分野名及び講座名を記入)			
	志望分野名	志望する講座名 (希望指導教員がいる場合は、()内に希望指導教員名を記入)		
		第1	第2	第3
	工学分野 () () ()			
⑦ 特待生申請欄(修士課程を第2志望として希望する者の内、特待生を申請する者のみ記入)				
<input type="checkbox"/> VOS特待生に申請する。 <input type="checkbox"/> スーパーVOS特待生に申請する。				

なお、記入にあたっては、「入学志願票・受験票等記入上の注意」を参照してください。



令和9年度
長岡技術科学大学

5

大学院工学研究科5年一貫制博士課程入学志願者

高等専門学校専攻科修了見込者推薦入試

受 験 票

受験番号	<small>※大学使用欄</small>
(フリガナ)	
氏 名	
出身学校	高等専門学校 専攻科 専攻
志望専攻	技術科学イノベーション専攻
第2志望 申請分野	工学分野

※本票は試験当日に必ず携帯してください。

(切り離さないこと)

⑧

令和9年度
長岡技術科学大学

5

大学院工学研究科5年一貫制博士課程入学志願者

高等専門学校専攻科修了見込者推薦入試

検定料振込済証明書貼付票

- ◎ 取扱銀行収納印のある「検定料振込済証明書」を貼り付けてください。
(本人保管の「受取書」は貼り付けないでください。)
- ・必ず銀行の受付窓口で振り込んでください。(ATMは使用不可。)
 - ・検定料振込済証明書に取り扱い銀行印がない場合は無効です。

※納入された検定料は、返還しません。

令和9年度
長岡技術科学大学

5

大学院工学研究科5年一貫制博士課程入学志願者

高等専門学校専攻科修了見込者推薦入試

宛 名 票

住所	〒
氏 名	

送付される入学関係書類(2月上旬予定)が確実に受信できる住所を記入してください。

(切り離さないこと)

大学院5年一貫制博士課程
入学志願者用
(高専専攻科推薦入試)

受験番号

※大学使用欄

志望調書

長岡技術科学大学

志望 専攻	技術科学 イノベーション専攻	出身 学校	高等専門学校専攻科 専攻 令和9年3月修了見込	フリガナ	
				氏名	

本学大学院を志望する理由

志望専攻の選定理由

志望指導教員の選定理由

大学院入学後、特に研究したいテーマとその概要

(送り状)

令和 年 月 日
第 号

長 技 大 入 第 号
令和 年 月 日

長岡技術科学大学長 殿

_____高等専門学校長 殿

_____高等専門学校長

長岡技術科学大学長

鎌 土 重 晴

職印

令和9年度長岡技術科学大学大学院工学研究科5年一貫制博士課程
高等専門学校専攻科修了見込者推薦入試出願書類等の送付について

令和9年度長岡技術科学大学大学院工学研究科5年一貫制博士課程
高等専門学校専攻科修了見込者推薦入試の結果について

このことについて、下記の者の出願書類等を、別添のとおり送付します。

このことについて、選考の結果、下記のとおり決定しましたので通知いたします。

記

記

推薦入試志願者

氏 名	第2志望	志望順位	志望専攻/分野	備 考
	有・無	第1志望	技術科学イノベーション専攻	
		第2志望		
	有・無	第1志望	技術科学イノベーション専攻	
		第2志望		
	有・無	第1志望	技術科学イノベーション専攻	
		第2志望		
	有・無	第1志望	技術科学イノベーション専攻	
		第2志望		
	有・無	第1志望	技術科学イノベーション専攻	
		第2志望		

受験番号	氏 名	志望順位	判 定	志望専攻/分野
		第1志望	合格・不合格	技術科学イノベーション専攻
		第2志望	合格・不合格	
		第1志望	合格・不合格	技術科学イノベーション専攻
		第2志望	合格・不合格	
		第1志望	合格・不合格	技術科学イノベーション専攻
		第2志望	合格・不合格	
		第1志望	合格・不合格	技術科学イノベーション専攻
		第2志望	合格・不合格	
		第1志望	合格・不合格	技術科学イノベーション専攻
		第2志望	合格・不合格	

※修士課程を第2志望とする者のうち、VOS特待生及びスーパーVOS特待生に申請する者については、それぞれ (V特) または (SV特) と備考欄に記入して下さい。

[お願い] 学校名、氏名、志望分野欄については、出身学校で御記入願います。

へ
切
り
離
さ
な
い
こ
と

受験番号	※大学使用欄
------	--------

推薦書 [修士課程特待生申請者用]

令和 年 月 日

長岡技術科学大学長 殿

学 校 名

学校長氏名

職印

下記の者を、貴学の令和9年度大学院工学研究科5年一貫制博士課程推薦入学にふさわしい者と認め、責任を持って推薦いたします。

記

推薦学生氏名 _____

第1志望 大学院工学研究科5年一貫制博士課程 技術科学イノベーション 専攻志望

第2志望 大学院工学研究科修士課程 _____ 工学分野志望

成績が極めて優秀であると認め、
大学院修士課程において

{	VOS特待生	}	* に推薦いたします。
	スーパーVOS特待生		

◎本科最終2学年 の席次	4年	5年	・備考
	/	/	

◎ 推薦理由 (VOS特待生、スーパーVOS特待生に推薦する理由をご記入ください。)

◎ 特別研究題目、研究テーマ等

--

◎ 志願者の研究分野と将来の希望及び素質、特に研究能力、性格等について、ご記入ください。

指導教員氏名	印
及び電話番号 Tel ()	—

*該当する項目を○で囲んでください。

特別研究等の概要

高 専 名 _____ 高等専門学校

専 攻 名 _____ 専攻

氏 名 _____ (自署)

研究題目等	
-------	--

次の各項目のすべてについて、簡潔にまとめて記述してください。

<p>1. 研究に至ることとなった背景</p> <p>2. 研究の目的 (概要)</p> <p>3. 研究計画・方法</p> <p>4. 研究の現状 (進捗状況、発表の実績を含む)</p> <p>5. 研究計画達成のための今後の課題 (発表予定を含む)</p>
--

(注意事項)

作成に当たっては、パソコンで作成しても差し支えありません。(必要に応じて図表等を貼り付けてもかまいません。) なお、氏名欄は必ず自署としてください。



国立大学法人

長岡技術科学大学

Nagaoka University of Technology

〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町 1603-1

長岡技術科学大学 入試課

TEL 0258-47-9271・9273 FAX 0258-47-9070

e-mail: nyushigroup@jcom.nagaokaut.ac.jp

URL: <https://www.nagaokaut.ac.jp>